

フォーラム 2004 IT 活用による元気な学校づくり in 東京

- アンケート集計結果 -

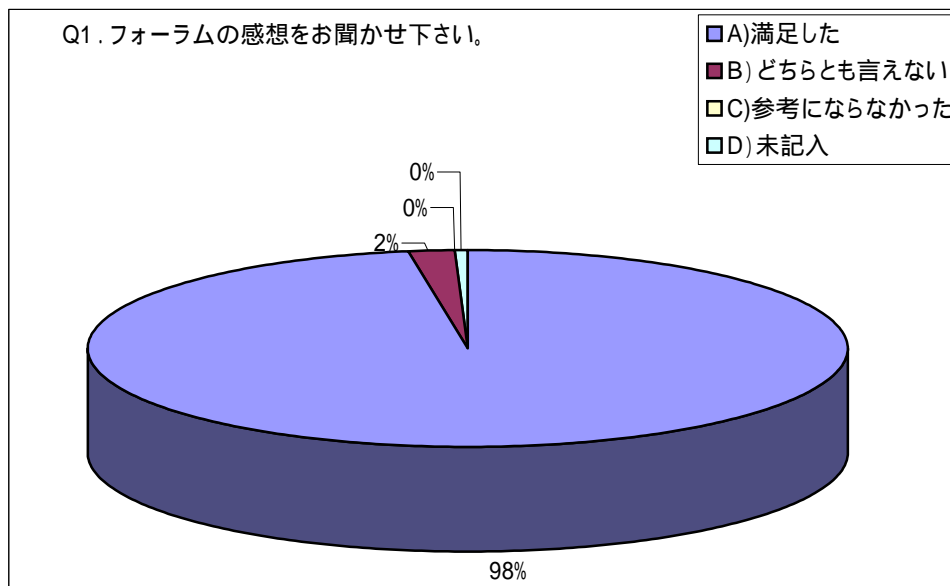
2004年3月18日

【 元気な学校を支援し創る会アンケート 】

フォーラム参加者総数 : 252名
アンケート回答数 : 161名
アンケート回収率 : 63.9%

Q1.フォーラムの感想をお聞かせください。

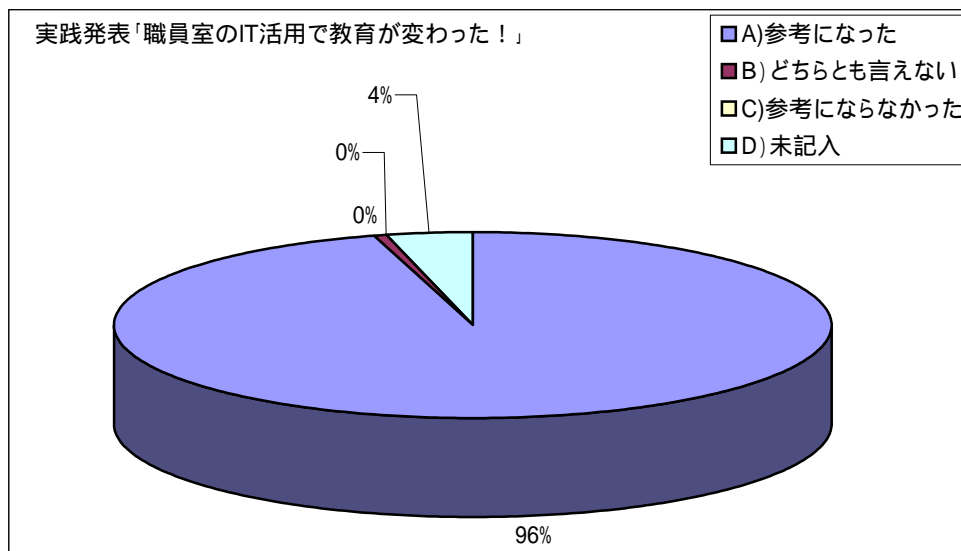
A)満足した : 157
B)どちらとも言えない : 3
C)参考にならなかった : 0
D)未記入 : 1



Q2. 今回のフォーラムは参考になりましたか。

2-1 実践発表「職員室のIT活用で教育が変わった！」

A) 満足した	: 154
B) どちらとも言えない	: 1
C) 参考にならなかった	: 0
D) 未記入	: 6



(寄せられたコメント)

- 現場の具体的な利用が分かった。実際の場面に再現で分かりやすかった。
- "EDUCOM"の仕事ぶりにびっくりしました。先生方の熱意も感じて、私の気持ちも変わりました。
- 通知表・要録を同じフォーマットのデータ作れることもメリットが実感できた。「いいとこみつけ」の考え方はとてもすばらしい。
- 単に効率化ではなく、職員の仕事のパラダイムが変わったことや、子どもに対する見方の広がり、力量の向上があることなど、具体的な事例を通してよく理解できた。発表の仕方も(模擬職員室)新鮮で参考になった。
- 要録など、勤務時間外に記入している。このIT活用で仕事量が減り、生徒のための教育活動ができると感じる。
- データの使いまわしがすばらしい。子どもの見方が変わったこと。
- ほぼ、思い浮かべていたことが、実現できている学校。なんだか嬉しくなりました。
- 実際の活用様子がわかり、どのくらい便利になったのかが手に取るようにわかりました。現在のデータ管理では、あまり情報が活用されていないことに気づきました。今後、少しずつ改善していきたいと思います。
- まずは職員室LANに取り組んでいるが、アイデアをいただきました。
- 実際に使ってみての話が聞けたので、参考になったし、生徒の学校での様子をいかに保護者に伝えるべきか、考える良い機会になった。
- 段階を踏んでいることが参考になった。
- いいとこみつけ"One for All, All for One"よかったです。日々やっていることが通知表になることがすばらしいと思います。
- 日々の情報が蓄積され、活用されていることに驚いた。「よいところ」の記載はよいと思った。
- 「1分間スピーチ」 空いた時間を使って力量アップにつなげた前向きな姿勢がよい。「いいとこみつけ

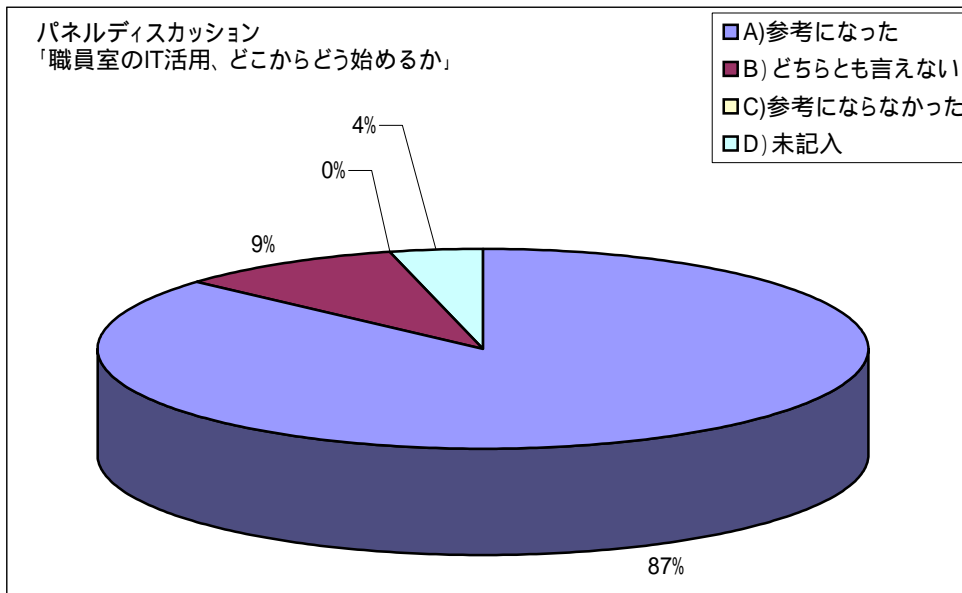
け」 担任が見ていないところでも子どものいい表れはたくさんある。それを拾って生かせる事ができずばらしい。校務の情報化を図る際の指針のようなものが見えた。

- グループウェアの使用は考えていたが、実用的かどうかで心配な面があった。実践例が知ることが出来参考になった。
- このフォーラムに参加すべきは教師よりも保護者や議員、行政の人たちだと思います。教師はこのシステムをうらやましいと思うほかはありません。
- 実践されている先生方の話なので大変わかりやすかったと思います。4月からグループウェアの導入を予定しているので大変参考になった。
- 要録までデータを再利用できるシステムはとても魅力を感じました。
- 小牧中学校の現在にいたるまでの過程の概略が良くわかった。
- すぐにでも取り入れたい内容であった。ITを活用することで、生徒一人ひとりとのかかわりが深化していることがすばらしいと思う。
- 本校も職員室内のLANで通信簿などを作成している。今後の方向性を考えていく上で参考になった。
- システムが先生方、子ども、保護者にとってどう関係しているかが良くわかった。
- 第一部で模擬職員室により、具体的にITやシステムをどんな風に日常の中での活用の仕方がわかった。(電話で欠席連絡を受けたら入力)
- 実際の職員室を再現した形でわかりやすかった。
- どのような活用をしているかその雰囲気を感じることが出来た。
- システムのセキュリティ、保守についての運用マニュアルが必要であることを痛感。システム導入予算の確保ができるのだろうか？
- 実際の現場でどのように活用されているのかが良くわかりました。一つ例を絞ってもう少し細かく説明する場面があるとさらに良かった。
- 成績関係の情報は入力一つにして共有すれば事務軽減がとを考えていたが、欠席の連絡から出席簿...というものはなるほどと気づいた。文章・出張についても良くわかる。新任の先生の研修にもなる。パソコンを触ったことの無い人でもできるということがわかった。
- 今後の本校のちょっとしたシステムの工夫について考える参考になった。
- 通知表を変えようと考えていたので、参考になることが多かった。何か資料があるといいと思った。
- 実際の職員室の具体的なイメージを持って、説明されていたので自分が実際に現場にいるイメージを持ちながら考えることが出来た。情報が良い循環になると、人間関係も良くなるのだなと思いました。教師、子ども、保護者の連携はわかったが、地域との連携は？
- 「学校のIT活用がわかる本」をあらかじめ読んでいたので、内容が具体的にわかりとてもよかった。小牧中の皆さん本当にご苦労様でした。ありがとう！
- とにかく、日々の事務的な仕事を何とか効率よく出来ないものかと考えていました。やろうと思えばできるものですね。予算と発想の転換があれば...うらやましいです。
- 普段の業務の中でIT化することによって、便利になる点を知ることができた。
- 小牧中の先生方の熱意と演技力がすばらしかった。効率、必要に応じた活用がよく分かりました。
- 今年度教頭になり校務のIT活用が課題です。様々なアイデアをいただきました。現在私は到着文書をPDF化したり、学校の予定をエクセルで一覧にしたりしています。小牧中は皆でITを活用しているのでうらやましく思いました。
- 実際に使っている現場の教師、関係者の生の声が聞けたのが大変参考になった。
- 先生たちが「自ら考えた点」 忙しさからの脱却。が参考になりました。
- 教員の方々の積極的なところがとても印象的でした。「何かを持って帰りたい」という姿勢はすばらしいと思います。

- プレゼンがとてもよかった。(朝の職員室風景)
- 一度入力したものを共有するのは確かにいい。でも、まずは出欠くらいからスタートするのがいいかもしれない。企業とうまくタイアップしている。意味のある出費だった。
- 具体的な場面でロールプレイされたので分かりやすかった。
- 教師集団が同一の方向に向いているように感じました。「いいとこみつけ」多くの先生が情報を共有するところはすばらしい。
- 朝の打ち合わせの持ち方・職員会議の持ち方、無駄な時間を省く努力がすばらしかった。
- 一度実践を拝見したいと思っておりましたが、一つ一つの実践に理由があり、納得できました。データの共有という言葉が何度も出てきたのが印象的であった。
- やっと校務情報化がメインテーマになってきた。
- システムをうまく活用できている。
- システムの構築の参考、導入時の参考になった。
- ここまでできることに感心した。本校も職員室内 LAN までではできているのですが…。
- 遅刻してきたため聴けませんでした。残念。
- 情報の共有化が教員のレベル向上(教育力、効率化)に役立っていると感じた。個人のプライバシーの保護に対してどのような対策をとっているのか知りたい。一教師と一生徒の関係も大切にしたい。
- 模擬職員室での公開がとても分かりやすかった。
- 情報の共有化 = 職員同士の共通理解は学校週5日制で時間がなくなってますます困難になっている。このことが参考になる。
- 「データをとことん使い切る」このコンセプトがとてもよく伝わってきました。職員室の再現は、とても分かりやすくてよかったと思います。
- 単なるシステムの話にとどまらず実践で活用することで、どんな効果があるのか、子供へのメリットも含めてよく理解できた。
- IT活用によって、どう変わればよいか見えてきた。自分の中で今後目指したいものが明確になってきた。

2-2 パネルディスカッション「職員室のIT活用、どこからどう始めるか」

A)参考になった	: 140
B)どちらとも言えない	: 15
C)参考にならなかった	: 0
D)未記入	: 6



(寄せられたコメント)

- 保護者の方の声が印象に残りました。学校の取り組みが自己満足ではなく、きちんと対象に届いていることを感じました。
- 学校の理想型を少し思い描くことができた。
- いろいろな立場からの考え方が分かった。セキュリティ面の話をもっと詳しく聞きたかった。
- それぞれの立場でどんなことがかわってきているのか、視点が明確で楽しく分かった。保護者の方も先生方も、本音で話されているのが印象的だった。
- 効率を求めた方がいいと感じる。やはり、生徒だけでなく、教師にもゆとりは必要であると考えます。
- 効率を追求する過程で、教員の力量があがっていく様子がよくわかりました。
- ポイントをわかりやすくまとめてあり、参考になりました。これから、何が必要なのかがわかった気がします。
- どこから取り組むかは、小牧中のようにすぐに出来るというものではないので、感心があった。
- 徐々にすすめていくことで、実行性が生まれることが分かった。学校にとって何が必要かを考えて、そのアイデアを職員間で話しあって、進めていきたいと思えます。
- 理想の形に近づけていきたいと思いました。
- 「本人が言わない限り、学校の様子が分からなかったが、小牧中の場合は学校が何をやっているのかわかる」という保護者の発言は 保護者から見える教員が増えた 情報がうまく回っている…本校でも実践したいと思いました。
- 保護者の見方が参考になった。
- 学校職員の仕事の効率化が分かった。掲示板のよさと保護者の話からやっぱりいいところ見つけはいいんだなと思った。
- 現場の意見を反映させたプログラム作りは使い勝手がよいと思うし、又、傾斜のきつくない導入であつたらうと思えた。
- 実際に各校に導入する場合、カスタマイズ、予算が大切になってくると思えます。小牧中学校の予算獲

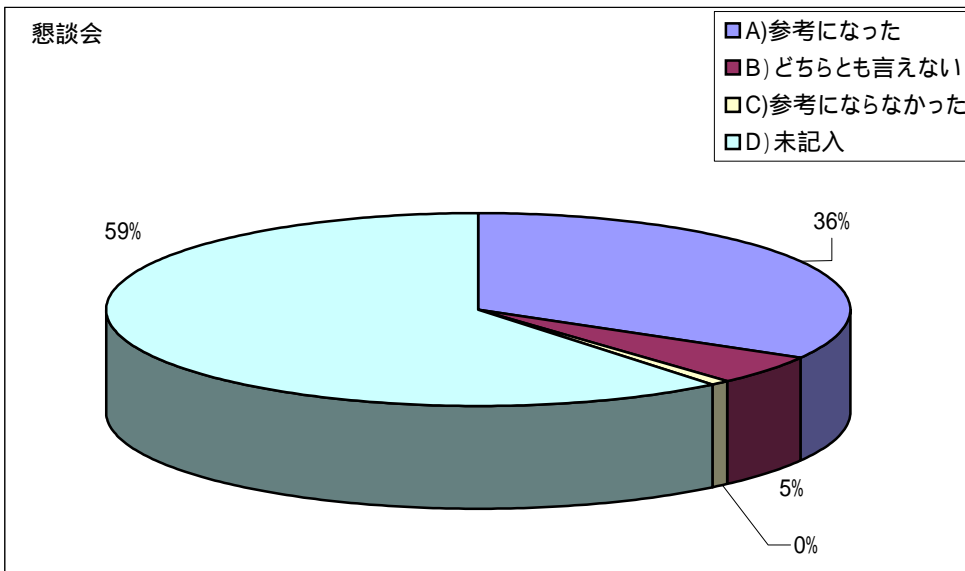
得までの取り組みがどの科目から？、経緯、カスタマイズまでの流れ(どの程度、何回もできるのか)、打ち合わせについて知りたかった。

- いっしょになって考えてくれる企業があることは良いことですね。また、教育の本質に迫るためには効率化の考えは大事だと思います。
- 司会が非常にうまく進行していてわかりやすかった。
- 一般企業ではあたりまえになったことがまだまだ教育の世界では一般的でないのだなと感じました。職員会議などの効率化をまず最初にはじめていこうと思います。
- 本校も現在伝言掲示板は使っています。しかし、どうしてもノートパソコンは個人持ちで持っていない教員もいます。教育活動や教師の多忙化の解消について説明できる内容でありとても参考になりました。
- 実践発表に加えて、細かい部分の情報が共有できた。
- IT の導入の手順などを知ることが出来た。単に効率を求めるだけでなく学校、教師の本来の職責が果たせるようになることは重要で、今日求めるべきものである。
- ここまでの流れが理解できた。市教委のサポートはどうなっているのか？他校への普及はどうなるのか？予算的な様子を聞きたかった。
- 小牧中がそもそもどうしてこのようなシステムを作り出したのか、また何からはじめたのかと言うことがわかり、システムは無くともひょっとして自分の学校でもできることがあるんじゃないかと思った。
- 堀田先生の視点が明確に示され、実際の指導がどうなったかまで話が及んだので参考になった。
- きめ細かく情報を共有したり発信したりできるので良い。
- それぞれの立場での意見が聞けてよかった。
- 今すぐに真似をすることは出来ないが後はポイントをスモールステップに置き換えながら少しでも真似をすることが大切だと思います。
- 教育の IT 化に消極的な教員も多いが、全職員で取り組み、ゆとりや生徒のコミュニケーションの時間を生み出した小牧中の実践に拍手を送りたい。管理職がどのようなリーダーシップをとり実践したかもう少し詳しく知りたかった。玉置先生の本にテキストの打ち込みが出来ない人は転職してくださいとありましたが、本当のところを知りたいです。
- 効率とは...という堀田先生の「まとめ」にはまったく同感、教育の現状と改善点を良くご存知で敬服しました。
- 導入イメージが分かりやすかった
- 予算がない中で、このようなシステムをどうやって実現しようか考えてみようと思います。来年度できそうな教員に声をかけてやってみようと思いました。
- 2-1同様、実体験を聞けることは非常に参考になる
- コーディネーターの先生の「まとめ」の部分が参考になった。
- 掲示板とはすごい。
- 教職員集団の力を感しました。
- 始めはどこも一緒。そこから効率化を求めて実行に移す段階の必要性。
- 現場、保護者の本音が聞けるセミナーは少ないのではないのでしょうか？システム導入に対してはスケジュールを立てる重要性なども聞けたし、どこからはじめればよいのかなどのお話があったのも参考になりました。
- コミュニケーションとコラボレーションがとても大切だとよく分かりました。
- ぜひ導入していきたいシステムであった。
- ITの導入で最初からハイレベルな質でなかったのに安心とご苦労を感じた。生徒指導上問題のある子の対応は？IT化されているのか知りたかった。
- 企業から保護者の方、事務の方までいろいろな立場の人の話が聞けてよかった。

- 現在、学校の児童名簿だけを共有化している。もっと広く共有化し、仕事の効率化をしていきたい。
- システム構築の経過や学校のそれぞれの立場で何が変わったのか？すっきりと伝わってきました。自分の学校でも進めていく上での自信を与えていただいたように思います。
- 小牧中の実践が「普通の学校」からスタートだったことに驚いた。いろんな立場の方のお話から、導入・実践のポイントが見えてきたような気がする。
- 掲示板からはじめたとのことなので意外でもあったし、やってみたくもなりました。
- 情報の共有化によって、学習活動が活性化することが見えてきた。
- 効率の考え方。事務処理をどう活動に活かしていくかが参考になった。

2-3 懇談会

A)参考になった	: 57
B)どちらとも言えない	: 8
C)参考にならなかった	: 1
D)未記入	: 95



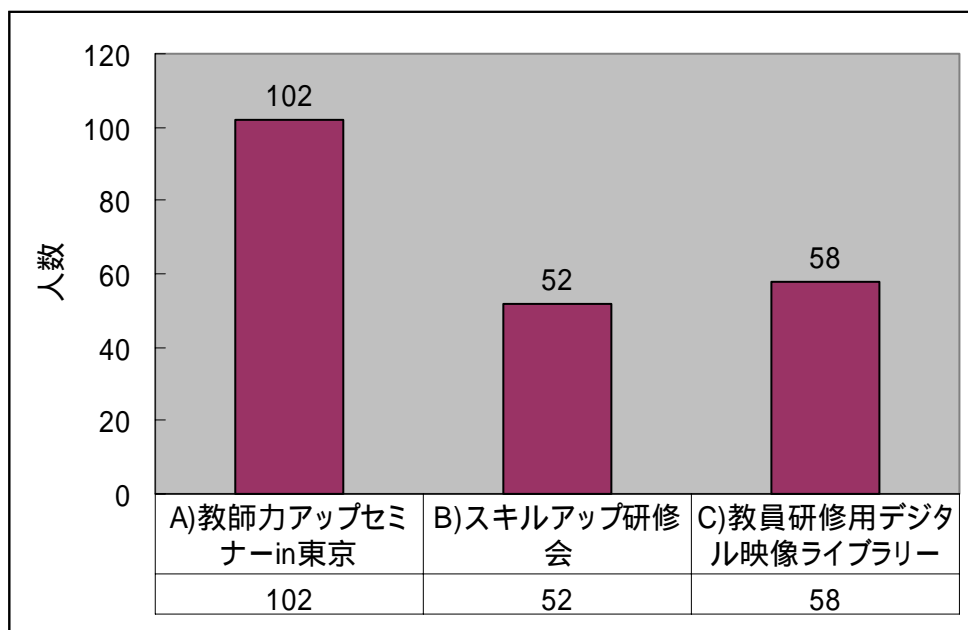
(寄せられたコメント)

- セキュリティ面で参考になった
- 個別に話しをすることができた
- 予算等、いいにくいことがあると思います。
- 宮崎からも小牧中に視察に行かせたいと思います。
- 金額については誰でも聞きたいところ。それは個別にとの回答は残念。そう答えるのもわかる気がするが…
- 直接、実践されている先生、企業の話聞くことができてよい。
- セキュリティー対策などが良く分かった。
- 予算的な話は具体的に予算を執行している方にもっと詳しく聞きたかった。
- 「学校が市を動かしてゆく」素晴らしいです。
- 予算のこと、苦勞していることが良く感じられた。
- 効果、成果を出すことが教育委員会、行政の予算化につながることを、教育委員会への働きかけ。
- ベンダとの関係が良いことが成長の糧とわかった

- 生の声をまじかで聞けることで、自分に元気が出ました。
- 生の声を聞くことが出来たので参考になった。(校務のこと、校外学習のアポのこと)
- 実際に聞いてみたい質問が出ていました。
- 予算面で、実際に導入は？
- 研修のあり方への見方が変えられた。
- 職員間のデジタルディバイドについて玉置先生に聞くつもりです。必要の無い研修は身につかないということは大変参考になりました。
- とても丁寧に対応していただきまして、参考になりました。ありがとうございました。
- 導入にあたっての学校の不安が聞けた。
- 生の声が聞けました。ありがとうございました。
- 話し合いの持ち方の一つとして参考になりました。

Q3 「元気な学校を支援し創る会」では、今後も学校教育活動に関する様々な企画や活動を予定しております。参加してみたい、使ってみたいと思われる企画や活動がございましたら、該当するものにレ印をお願いいたします。(複数回答可)

- A) 教師力アップのためのセミナー、「教師力アップセミナーin 東京」
- B) 新人、若手教師のための「スキルアップ研修会」
- C) 教員研修用映像ライブラリー配信



Q4 次回、フォーラム開催の際にはどのような内容を期待されますか。ご自由にご記入願います。(寄せられたコメント)

- 今回のような具体例、授業例を中心に行っていただきたい。
- 個人のPC能力を図る手順(校内研修に使えるように)を指導する側の技術・知識。
- これから導入してゆくに際しての考え方具体的な手順について、職員室外での活用と実践の方向性について。
- 今日はありがとうございました。岩手から来た甲斐がありました。校内研でIT活用をされているのであ

ればぜひ見てみたいです。(ITの研修会ではなく教科研究の校内研で…)

- 学校評議員、学校運営協議会等による学校改革について、本日のように具体的な部分まで提示していただくと有難いです。例えば京都市立御所南小学校。
- 教師力アップのためのセミナー
- 継続報告をお願いしたいと思います。
- システム導入にあたり、大きな問題となるであろう「費用」の問題をどうやってクリアしたかなど
- 進路指導、成績処理の事務処理が非常に多くなった。この際根本的、抜本的に改革する必要があると思う。これだけ良いものは行政ももっと力をいれて欲しい。ノートパソコンは個人持ちにしなくてすむようにすべき。
- 失敗、不成功例
- 特にありません。あるとすればフリーソフトで実現できるとか。
- 小中連携、温度差の解消。個々の生徒への学習指導
- なかなか IT に前向きになれない先生を巻き込むノウハウ。これが一番の校内ネットワーク活用法だ。サンプルが(体験版二週間限定)欲しいです。(部分でいいので)
- 今日満足したので、このような形の具体性のあるものであれば良いかと思いました。
- より実践的なものを期待しています。
- 軽度発達障害児への支援について。
- 授業と IT 活用、予算獲得と IT 活用。
- 職員の中にも人間関係がうまく作れず、職員室の輪をうまく作れず、暗い雰囲気になってしまうことがあります。そこで人間関係をうまく作ることができるようなセミナーがあったらいいと思います。
- 実は小牧中学校にとっても近い学校です。知人の子どもさんも通学しているので興味があって参加させていただきました。ありがとうございました。
- 本日はありがとうございました。次回はぜひ他校他地区のご紹介をお願いいたします。
- 実践、事例、報告会
- IT革命のステップ(段階)について
- システムの導入にかかわる費用の捻出を以下にするか？などハード面での資料など。
- 教育委員会からどのように予算をもらって EDUCOM を導入するか？
- IT活用に対するセキュリティー。部活で手始めに実践してみたいです。
- 実際のソフトを使って操作してみたい。
- 今回同様、退屈させないユニークなイベントを期待しています。パネルのメンバーについても今回同様、学校現場を中心に構成したほうが面白いと思います。
- IT活用のよさを職員にどう伝えるかで迷っている。それにかかわるものがあれば参加したい。